



記者発表資料

千葉開府 Road to 900 since 1126	平成31年2月13日
	経済農政局農政部 農政課
	電話 245-5756
	内線 6311

(千葉市・市原市・四街道市 同時発表)

千葉市、四街道市、市原市の農産物を使った地産地消スイーツをペリエ千葉にて限定販売 ～3市自慢の品が学生パティシエによりスイーツに変身！～

千葉市、市原市、四街道市では、3つの市域を1つの経済圏と捉え、子ども・子育て支援の分野や経済分野などにおいて、広域連携の取り組みを推進しています。

この度、ハッピースイーツ製菓専門学校の学生が卒業製作として3市の農産物を活用したオリジナルスイーツを考案・製作し、ペリエ千葉がコラボレーションショップとして限定販売及びPRイベントを行うことになりましたので、お知らせします。

1 趣旨・目的

「千葉から羽ばたく未来のパティシエ」を応援する目的で、連携する3市から各市の農産物を食材として提供し、地産地消をテーマにスイーツを考案。各市が生産者を紹介し、学生たちが実際に生産者を訪問。生産者の想いを通して、農産物への理解を深めることで、個性あふれるスイーツが完成しました。学生が自ら販売を行うことで、消費者へ生産者の想いをスイーツでつなぎます。

【参考】今年度の経緯（学生の企画活動等）

平成30年	6月	3市の紹介可能食材の提案（本市からはミニトマトを提案）
	10月	使用製品の決定、レシピ検討開始
	11月	取材・提供生産者の決定、学生の生産者訪問
平成31年	1月	試作
	2月	卒業制作展での作品の発表

2 開催概要（※詳細は別紙チラシのとおり）

(1) イベント名称

コラボレーションショップ『パティシエのたまご』2019

(2) 日時

平成31年2月15日（金）、16日（土）

(3) 会場

JR千葉駅東口改札外コンコース（ペリエ千葉本館3階メインエントランス横）

(4) 共催

株式会社千葉ステーションビル千葉支店、学校法人中村学園ハッピースイーツ製菓専門学校

(5) 実施内容

ア 地産地消スイーツの販売

(ア) 販売時間

11:00～なくなり次第終了

(イ) 使用した農産物

ミニトマト（千葉市）、イチジク（市原市）、イチゴ（四街道市）

※各市の農産物につき4チームが、1品ずつスイーツを製作。（合計12品）

※製作した12品のスイーツの詳細は別紙チラシ参照



イベントポスター

(ウ) 販売方法

スイーツを製作した学生が直接販売も実施。

(エ) 販売数

15日(金) 12種類(各80個)、16日(土) 12種類(各120個)
2日計2,400個

(オ) 販売価格

350円(税込)

イ PR特設ステージの展開

(ア) キャラクターによる市のPR(15日・16日 11:30、13:30、15:30)
かさりーぬ・ちはなちゃん等3市のキャラクターが出演し、各市のPRを実施。

(イ) 表彰セレモニー(16日 16:00)

各市ごとに売上数量が一番多かったスイーツの製作グループを表彰。

3 市長からのコメント

千葉県産ミニトマトを使ったスイーツ4品を市長に試食してもらいました。

<市長コメント>

トマトは題材として難しいが、全体的にレベルが高く、トマトでこんなケーキがつかれるとは驚きました。甘いのが苦手な方でも美味しく食べられるケーキになっていると思います。



市長の試食の様子



市長が試食した千葉県産ミニトマトを使ったスイーツ4品

4 問い合わせ

(1) 企画及び販売に関すること

㈱千葉ステーションビル千葉支店(担当: 斉藤、川崎) 電話 227-1191

(2) 農産物及び連携に関すること

千葉県農政課 電話 245-5758

5 添付資料

イベントチラシ